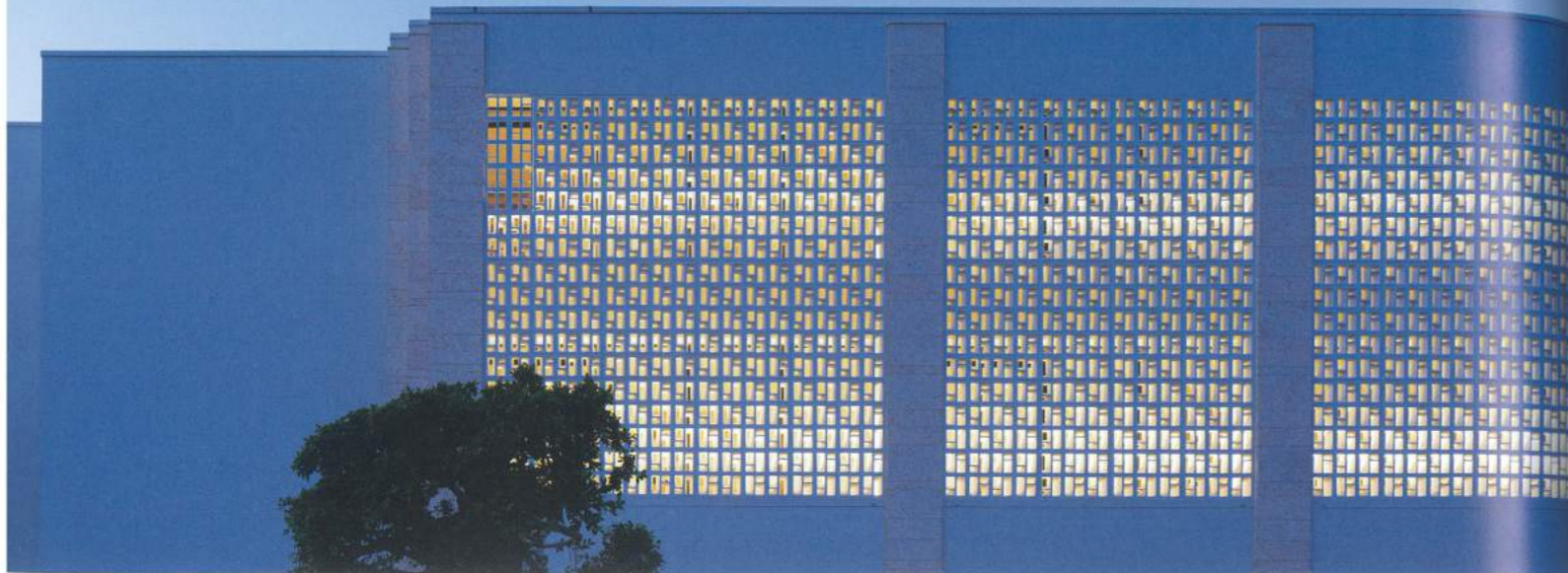


UMITO PLAGE The Atta Okinawa

沖縄県国頭郡恩納村

設計・監理/アーネストアーキテクト
インテリア・FF&Eデザイン/the range design
施工/大興建設



特注の琉球ブロックが内部の光によって浮かび上がる ブロック左上にはブロックと同じ開口模様の進入口となっている

設計主旨

建築主が偶然見つけた手付かずな雰囲気が残る美しいビーチ。「この場所にホテルを」という思いから始まった計画である。敷地は県有の海岸・保安林に面していて、直接海岸へのアプローチが可能という希少な好条件であった。RC3層の延床面積約2,450㎡に対して9部屋の客室という贅沢な間取り、9部屋中8部屋にプライベートプールを設けて、西海岸ビーチリゾートエリアの中でも特別な物を求めた。客室全てにリビングダイニングとベッドルームが配置され、全室がスイー

トとなっている。海岸線に平行して長く建物を配置、客室の長手方向全てが海側に大きく開いている。その海側についてはほぼ全ての面をバルコニーとプールとして、大型のサッシ・ガラスで室内と一体化されている。バスルーム海側も透明なガラス壁となっているので、室内のどこにいても海を臨めるプランニングである。1階の共有部はフロント、ロビー、レストラン機能を大きいワンルームに配置、折れ戸サッシ全開口により伸びやかな空間となっている。その他フィットネスルームとパーティー（多目的）ルームを装備する。

外観については直線的な白い四角い箱に抽象的な琉球ブロックの透かし壁と柱型の琉球石灰岩が、ミニマムデザインの中に地域性を印象付けている。建物は海岸線を走る国道から少し奥まったところにあり、入口サインも控えめになっている。その手付かずな雰囲気の残る静かなビーチにふさわしく、そっと佇む特別で大人なリゾート、全てはそこに帰結するように配慮した。

(山中一行/アーネストアーキテクト)

左/最大面積スイートのプライベートプールは長さ12m ガラス手摺越しに見える海とプールの色が相関して景観の一体感を生む 右/標準スイートのリビングダイニング 落ち着いたテクスチャーの風合いが心地良さを生む。左手キャビネットにはTVが隠されている



「琉球マナーハウス&リゾート」

スモールラグジュアリーリゾートが、沖縄の西海岸・恩納村の熱田に完成した。全9室で構成される部屋は1部屋100㎡以上の広さを誇り、3層のRC造レジデンススタイルで静かに佇んでいる。奥行き3mあるテラスには手すりのないインフィニティプールが設置されており、リビングルームとプールが一体となって海と連続して見えるシーンをつくっている。シンプルでミニマルな建築デザインと沖縄西海岸の環境から考えたデザインコンセプトは「琉球マナーハウス&リゾート」。琉球沿岸領土の邸宅をコンテンポラリーなリゾートに見立てた世界観にチャレンジし、風合いのあるフローリングや木パネルの壁と、木フレームやラタンで組まれたどこか懐かしいフォルムの家具との程よいバランスが、琉球への思いを馳せる空間としての居心地良い空気感を生むようにデザインした。プライベートな邸宅リゾートを実現するために、海沿いの環境に馴染みかつ肌触りの良い材料や色あい、家具のフォルムやラタンの編み方パターン、空間と家具の大きさや間とり方、決して奇をてらうことなく環境ファーストで全ての物事を決断した。空間の世界観を高めるアートワークも「琉球マナーハウス&リゾート」のストーリーで豊かな時間とイメージをつくるために、長い時の経過を感じさせる質感やフォルムにこだわって決めていった。

(真田 陵/the range design)



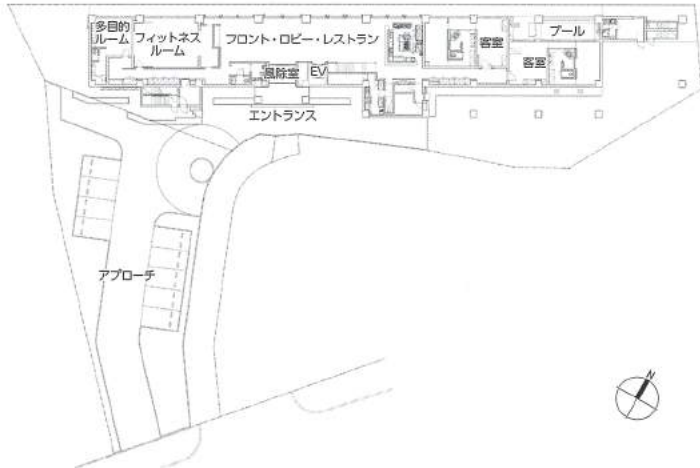
最大面積スイートのリビングは贅沢な2層メゾネットタイプの間取 吹抜けからダイナミックに外の景色が飛び込んでくる

標準スイートのプライベートプールとバルコニー 客室内部・インフィニティプール・ビーチと全てが連続する

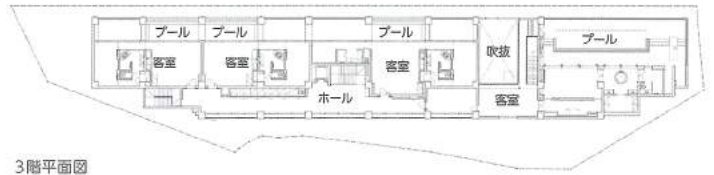




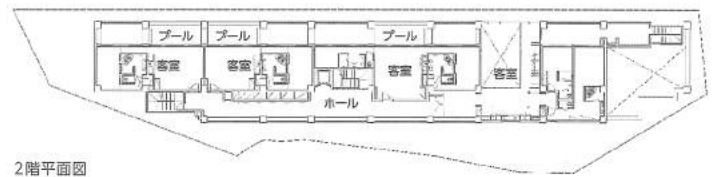
左/水平が強調されたエントランス 支える柱は琉球石灰岩の乱尺方形。奥の壁は小端積みと貼りパターンで分けられている 中/1階フロント ゆっくりと流れる沖縄時間にふさわしく着座タイプのカウンターとなっている 右/客室バスルーム 置き家具的な洗面カウンターが空間にフィットする。バスルームの左手側にはベッドルーム越しに海が望める



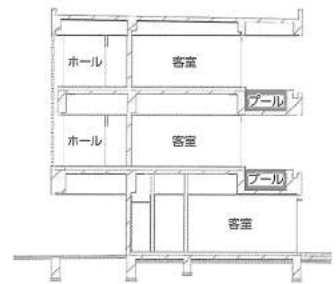
1階平面図 縮尺1/1,000



3階平面図



2階平面図



断面図 縮尺1/400

UMITO PLAGE The Atta Okinawa データ

所在地 沖縄県国頭郡恩納村字字安富祖1894-1

主要用途 ホテル

建築主 株式会社Martial arts

設計・監理 アーネストアーキテクト

担当/総括・建築：山中一行

インテリアデザイン：竹内香奈子 監理：石井 弘

インテリア・FF&Eデザイン the range design

担当/寶田 陵、島田裕己

FF&E協力 TRISHNA JIVANA 担当/三浦 誠

サインデザイン WALTZ. 担当/川崎敏弘、霧沢咲子

構造 テラ設計工房 担当/臼井勝之

空調・給排水設備 設備プラン 担当/渡辺 誠

電気設備 グリーン設計 担当/高城敬三

施工 大興建設

担当/知花政樹

設計期間 2017年7月～2018年12月

工事期間 2018年12月～2020年3月

開業 2020年4月13日

[建築概要]

敷地面積 1,516.92㎡

建築面積 960.71㎡

延床面積 2,446.84㎡

建ぺい率 63.34% (許容なし)

容積率 154.08% (許容200%)

構造規模 RC造 地上3階

最高高さ 12.916m

軒高 12.316m

階高 1階：4.5m 2～3階：4.2m

天井高さ 1階：2.95m 2～3階：2.7m

主なスパン 14.4m×6.0m

道路幅員 10.6m

駐車台数 一般9台、車いす用1台、業務用4台

地域地区 都市計画区域及び準都市計画区域外

客室数 9室

スイート(1ベッドルーム) 73.14㎡×1、スイート(1ベ

ッドルーム) 73.49㎡×1、スイート(1ベッドルーム)

86.64㎡×4、スイート(2ベッドルーム) 119.14㎡×2、

スイート(3ベッドルーム) 361.23㎡×1

[設備概要]

電気設備 受電方式/高圧1回線、架空引込、3φ3W

6,600V 変圧器容量/1φ300kVA、3φ200kVA

予備電源/屋外ディーゼル発電機25kVA

空調設備 空調方式/空冷ヒートポンプエアコン

熱源/電気

衛生設備 給水/受水槽+加圧給水方式 給湯/客室：

ガス給湯器+電気式即湯循環ユニット 排水/雨水：敷

地内浸透処理 汚水・雑排水：高度処理型浄化槽より水

路放流

防災設備 消火/屋内消火栓設備、消火器 排煙/自然

排煙 その他/非常灯・誘導灯設備、自動火災報知設備、

非常放送設備

昇降機 11人乗×1基

特殊設備 8部屋に昇温循環ろ過設備プライベートプール

[主な外部仕上げ]

屋根 ウレタン防水+高遮熱トップコート

外壁 耐久・低汚染フッ素樹脂系吹付、一部琉球石灰岩

建具 アルミサッシ、ステンレス製作+フッ素樹脂塗装

またはダイノックシート

外構 石英岩、磁器質タイル、強化合せガラス手摺

[主な内部仕上げ]

ロビー 床/磁器質タイル 壁/合成樹脂エマルジョン

ペイント、一部琉球石灰岩小端積み貼 天井/合成樹脂

エマルジョンペイント

客室一般 床/フローリング、一部磁器質タイル 壁/

合成樹脂エマルジョンペイント、一部オレフィンシート

パネル

客室水廻り 床・壁/磁器質タイル 天井/メラミン不

燃化粧板

撮影/Tomooki Kengaku



山中 一行……やまなか いっこう

1969年東京都生まれ。1993年多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン科卒業、2001年アーネストアーキテクト入社(現アーネストアーキテクト)。現在、同社第一設計部 第一設計室室長



寶田 陵……たからだ りょう

1971年東京都生まれ。1993年日本大学理工学部海洋建築工学科卒業、1993年フジタ入社。現在、the range design INC.代表取締役

協力会社

電気設備工事	日本電設
衛生・空調設備工事	桐和空調設備
ガス設備工事	マルキ産業
昇降機設備工事	沖縄縄日立
鉄骨階段工事	横森製作所
ガラス工事	伊敷ガラス店
内装工事	大市内装工業
木・木製建具工事	稲連装